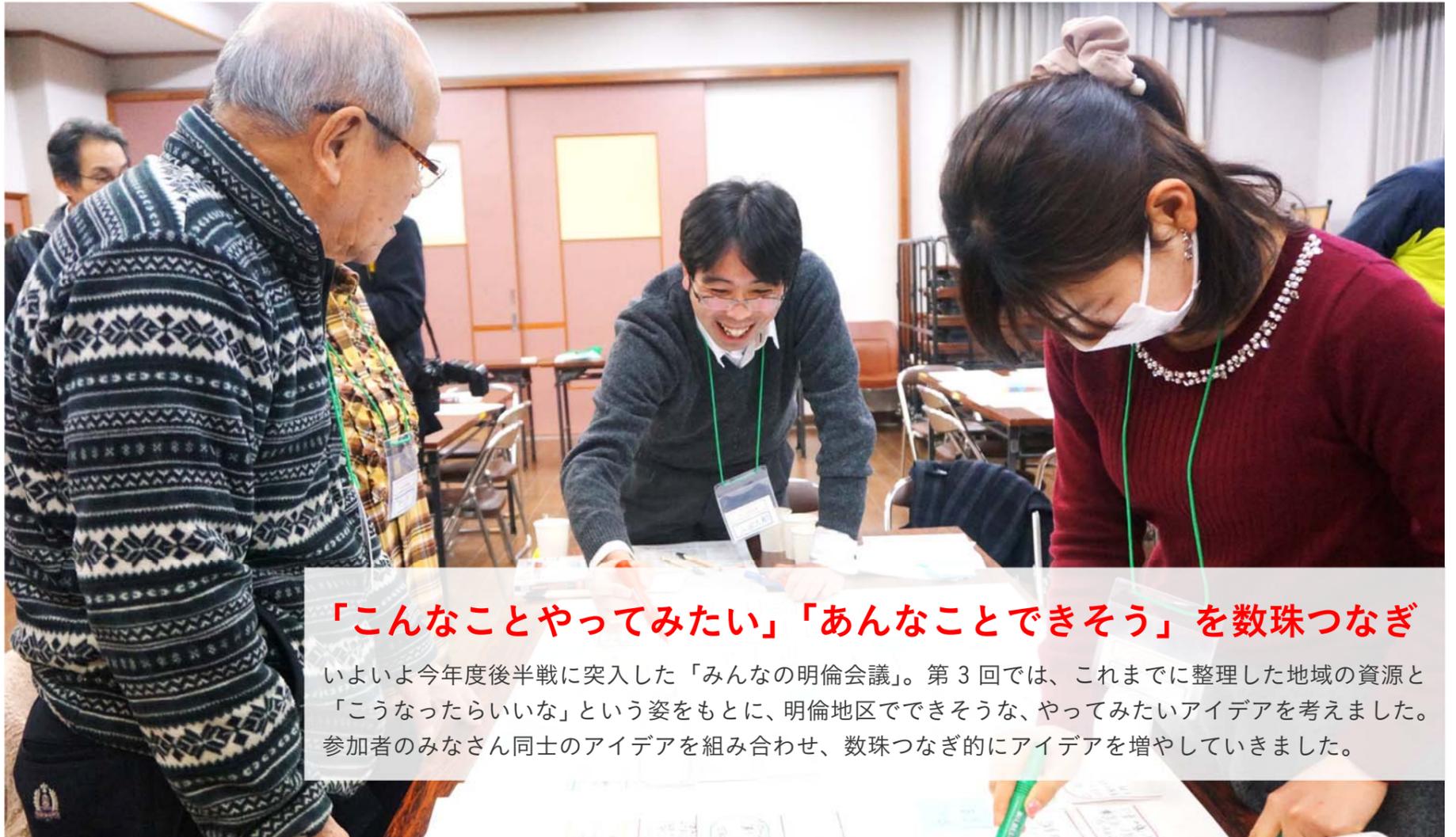


# みんなの明倫 新聞 Vol.03

2015年(平成27年)2月27日 金曜日



**「こんなことやってみたい」「あんなことできそう」を数珠つなぎ**  
いよいよ今年度後半戦に突入した「みんなの明倫会議」。第3回では、これまでに整理した地域の資源と「こうなったらいいな」という姿をもとに、明倫地区でできそうな、やってみたいアイデアを考えました。参加者のみなさん同士のアイデアを組み合わせ、数珠つなぎ的にアイデアを増やしていきました。

## 第3回 みんなの明倫会議 開催概要

**日時**  
2015年1月23日(金) 19:00~21:30

**会場**  
明倫公民館

**参加者数**  
17名



### プログラム

- 19:00 開会、あいさつ
- 19:05 前回のふりかえり
- 19:15 座学  
「地域の資源からアイデアを  
発想する」
- 19:25 事例クイズ
- 19:40 ワークショップ  
「アイデアを連想しよう！」
- 21:05 全体共有
- 21:20 講評
- 21:30 閉会

### 開会あいさつ

今回で3回目のワークショップとなりました。第2回では、明倫の未来新聞をつくろうというテーマで、こうなったらいいなという明倫の未来を考えました。回を重ねるごとに話し合いのハードルは高くなっていきますが、せっかく集まっていたみなさん同士で熱い意見交換をし、一人ひとりができることを考えていきたいですね。



(明倫地区自治公民館協議会 米舩 隆生 副会長)

## 座学

### 「地域の資源から アイデアを発想する」

すでにある資源をもとに、地域を元気にするアイデアを発想するには？をテーマに、事例を交えてお話ししました。

#### 醍醐孝典 (studio-L)

全国各地を飛び回り、コミュニティデザインのプロジェクトに関わる。この会の数日前までニューヨークに滞在。先進事例を訪問してきました。



#### 明倫地区のプログラムのデザインとは？

近年、自治会や町内会、子ども会など、「地縁型コミュニティ」の活動が弱まる一方で NPO やサークルをはじめとした「テーマ型コミュニティ」の活動が活発化しています。テーマ型コミュニティの活動によって、地域の課題を解決するためには、コミュニティと地域をつなぐ「参加」のデザイン、「参加の場」のデザイン、「プログラム」のデザインが重要になってきます。どんな仲間と協働し、どんな活動をしたいか。みなさん一人ひとりがそのことをじっくり考えることが大切で

す。明倫地区ならではの「デザイン」を考え、楽しみながら地域を元気にする活動を生み出していききたいですね。

#### 事例 広島県福山市「フクノワ」

駅前の商店街から多くの店舗が失われ、中心市街地の機能低下が深刻化している広島県福山市では、市民のみなさんがワークショップを通して、中心市街地を元気にするアイデアを考え、実験的に実施しています。「フクノワ」と名付けられたこの活動では、聞き屋さんやレトロゲーム大会やパンマルシェなどが展開されています。



## アイデア発想のコツ

アメリカの広告マン、ジェームス.W.ヤングの「アイデアとは既存の要素の新しい組み合わせ以外の何ものでもない」という言葉があります。アイデアは何もないところからは生まれません。普段からアイデアのタネとなる情報を蓄積し、様々な組み合わせを試しながらアイデアを増やしていきましょう。

### ①情報の引き出しをつくる

普段からアンテナをはり、自分なりの情報ストックをつくっておきましょう。

### ②いろいろな角度から情報を見ている

ストックした情報を様々な角度から見て新しい組み合わせを見つけましょう。

### ③アイデアを増産する

とくかく量が質を生みます。yes, and! でいい意見に便乗し、アイデアを増産しましょう。



## 事例クイズ!

アイデアを考える前に、そのタネとして国内外の事例をクイズ形式でご紹介しました。



### 森の図書館 (東京)

25 時まで営業している図書室。飲食も可能で仕事帰りに気軽に立ち寄ることができる。



### 日本愛妻家協会 (群馬)

愛を叫ばれたキャベツは甘くなるという仮説のもと、贈答用キャベツを 2000 円で販売。



### NANA (イギリス)

スタッフのほとんどが 60 歳以上のカフェ。地域のパブを夕方まで借りて運営している。



### 僕らはゴミヒロイ (福岡)

ごみ拾い活動に参加してくれる人をモデルにした写真をポスターにして展示している。



### おっこう屋 (高知)

住民が持ち込んだ思い出品からアーティストの作品まで並び、様々な人が出入りするお店。

## ワークショップ

### 「アイデアを連想しよう」

カードに書かれた他の人のアイデアをあれこれ組み合わせ、新しいアイデアを増産していきました。模造紙に収まりきれないほどたくさん生まれたアイデアの一部をご紹介します。



### すぐそばにある自然

自然や豊かな食を身近に楽しむためのアイデア

- ・ 空き地をこごとく花壇にして他所からも花を見に来る人のある町づくり
- ・ 宿泊施設付体験農園
- ・ 農園野菜をつかった移動飯屋
- ・ 新鮮な野菜ショップ
- ・ (地元の野菜をテーマにした) めいりん農園をつくり生活野菜をつくって料理教室
- ・ 子どもたちの創作メニューコンテスト
- ・ 小さな公園があってコイが水辺でゆったり泳いでいる町があったらよい
- ・ コイの販売
- ・ 子どもが川で遊べる場所があれば
- ・ 鉢屋川、玉川くだり
- ・ 鉢屋川を利用した水力発電 (夜に町内防災灯やイルミネーションの電源とする)

### まちの自慢づくり

明倫の顔・誇りとなるイベントや名物品のアイデア

- ・ 観光客ベンチに地域の自慢が書いてある
- ・ 道路を開放したフリーマーケット
- ・ 円形校舎でフリーマーケット
- ・ 物々交換市
- ・ 一日中フェスティバル
- ・ 毎月一度 (一日) 日本通りを歩行者天国にして路上カフェ、フリーマーケットなどをする
- ・ 地区音楽会をしてみる
- ・ パレード
- ・ 伝統工芸のチャレンジショップ祭り
- ・ メイリーンに続くお土産開発
- ・ 地産果物を利用してめいりん特産ジャム作りと販売
- ・ ○○サミット誘致
- ・ 明倫の秘密探し

### 古くて新しいまち

歴史・伝統を活かし新しいものを生み出すアイデア

- ・ 竹でいろいろな遊び道具を作る
- ・ むかしあそび道場
- ・ 花壇のある広場の横で昔遊び
- ・ 子どもたちが集まって昔の遊びが出来る店
- ・ 全商店の前で昔の一品 (遊び)
- ・ 昔なつかしいゲーム機がある店
- ・ 地蔵カフェ
- ・ 路地裏 / 町単位で おにごっこ
- ・ 昔のにぎやかな時代のミニチュア作成
- ・ 明倫小学校で地域の住民による地域のお話 (授業)
- ・ 昔とったきねづか学校
- ・ 明倫語り部育成塾
- ・ 歴史探イイベント (昔話する人チェックポイント)
- ・ 竹細工、かすり、染め物、ものづくり、やさいづくりの素人名人を紹介する本づくり
- ・ ものづくり工房
- ・ 街中全体で鍛冶に関する展示会「エヴァンゲリオンと○○○」
- ・ 職人技の「まちの音」復活!!
- ・ 紺屋さんの復活
- ・ 鍛冶屋さんの資料館 (ちょっと体験)
- ・ 鍛冶屋風飯屋
- ・ 街の空き家をつかった鍛冶屋さんをはじめとする伝統工芸のチャレンジショップ
- ・ 川沿いに歴史資料館やアート工房、手づくり工房をならべる
- ・ 祭りの美術館
- ・ 祭り復活
- ・ 陣所 (じんしょ) の復活 (明倫と成徳で競う!)
- ・ 山車 (屋台) を全町で復活

### 行きたくなる、集いたくなる場所

みんなが気軽に集まり、交流する場をつくるアイデア

- ・ 24h リレ型商店街
- ・ 100 円までの小さい惣菜屋
- ・ 持ち込み料理専門コンビニ
- ・ 昼夜通して持ち込みできる食堂、カフェ (交換可)
- ・ 一品持ち寄りカフェ
- ・ 移動式飯屋
- ・ 日がわりお母さん食堂
- ・ 夜通し飲み屋
- ・ 明るい雰囲気居酒屋
- ・ お泊りカフェ
- ・ 休日オープンカフェ
- ・ 他所から来た人を案内する地域コンシェルジュを置いてそういう人を連れて行けるカフェを作る
- ・ おいしい店の集まる多目的広場
- ・ 何でもお取り寄せ屋 (手に入らないものはないとか)
- ・ 1 日店長の店
- ・ お昼ごはんをいっしょに食べることができる集会所をつくる
- ・ 素泊まりのできる部屋の提供システム
- ・ 家庭教師のいる体験民宿
- ・ 安く泊まれる施設
- ・ 商店街のお店を全部あける
- ・ 音楽演奏できるところ空き家美術館
- ・ 小さな on ステージ
- ・ 明倫地区 16 の町に小さい公園 (50m 四方でもよい)
- ・ まちかどギャラリー (毎回文化展の作品展示、販売も可)
- ・ 空き家 de ガレージ工房 (趣味活動のスペース提供)
- ・ もちより図書館
- ・ 画廊と図書館を兼ねたカフェ
- ・ 映画館
- ・ 古本屋
- ・ 町の公民館の開放

### みんなにやさしい、みんなが楽しい

安心安全で多様なその人が楽しく暮らせるまちを実現するアイデア

- ・ 女性向け移住支援住宅
- ・ ママのたまり場
- ・ 高齢者、独居の人 + 若者・学生一緒に住む
- ・ 安心して暮らせる、歩く範囲で生活できる
- ・ 歩行者天国の日を作る (月 1 回)
- ・ 車と人が安全な道路
- ・ まちかどベンチ (どうぞのイス)
- ・ 県外から優秀な人が集まりいい子どもが増える
- ・ 市内で就職できることがあたり前
- ・ 中高年の出会いの機会が増えてカップル誕生
- ・ 工作を通じた交流ができる婚活サロン
- ・ 小学校に老人サロンを併設する (保育園も一緒に)
- ・ 空き家を利用して高齢者の健康相談のできる場所をつくる
- ・ 空き家を老人の集団生活スペースにする
- ・ 病院 (入院) の付き添いの人の格安宿
- ・ おしゃべり病院
- ・ 病院のリハビリ歩行者の目的地として地産地消喫茶
- ・ 高齢者の健康相談とおいしい食事の提供ができるウィークエンドカフェ
- ・ 介護サービスを使わない日
- ・ この指とまれ掲示板 (あそび相手探し)
- ・ いろんな人が集まって今日だけ家族 (家族の役割 (父役、子役とか) を変えて過ごす、遊ぶ)
- ・ 空き家を利用して図書館 (勉強部屋をつくり、教職退職者、ボランティアが子どもの家庭教師ボランティアになる)
- ・ 町中に登録先生がいる

### 講評 (studio-L 醍醐さん)

今日は体育会系の内容でしたね。私たちもよくアイデア 100 本ノックをし、その中からきらりと光るアイデアを見つけていきます。今日も地蔵カフェや町中先生などおもしろいア

アイデアのタネがたくさん出ました。模造紙にまとめたことで、全体の傾向も把握して頂けたかと思います。普段アンテナをはって事例収集しておくべき分野がわかったのではないのでしょうか。脳にたくさん汗をかいたと思いますので帰ってゆっくり休んでください (笑)

### 参加者のみなさんの感想 (アンケートより抜粋)

出るもんですね、アイデア / 想像以上にスパルタだった / 1 つのテーマが限りなく広がって行くおもしろさ / (今後) より具体的な話をしていけるようにしたい